

箱根で走りたい

自衛隊を辞めて日本薬科大へ

桜庭君は中学までは野球少年だった。高校で「駅伝をやらないか」と誘いを受けて秋田工業高校に入学し、5000メートルを専門にするもインターハイ出場はかなわなかった。その後自衛隊体育学校に進んだときに、薬科大学初の箱根出場を目標に2013年4月に陸上部を創部した埼玉県にある日本薬科大学で、元ヤクルト本社陸上部で指揮を執った安田亘監督から「うちに来ないか」とオファーを受けた。

新しいチームでもあったし、自分が箱根に導きたい。そんな思いで入学して3年目。箱根を走りたいという夢は思わぬ形で実現した。昨年10月末に東京都立川市で開催された箱根駅伝予選会。大学としての出場権は逃したが、

個人成績では各チームトップ上位16人中11番目となり、関東学連選抜チームのメンバー候補に選ばれた。

幸運にも恵まれた。例年の学連選抜チームの選考方式だと、箱根駅伝予選会の上位10人が自動的にメンバーとなるため、桜庭君はもう一步のところで外れるようになっていた。しかし、今回、関東学連選抜チームで指揮を取った中央大学の藤原正和氏の方針により、予選会でまず16人を選び、その後に行われる「記録挑戦競技会」か「八王子ロングディスタンス」での1万メートル記録上位10人に箱根出走権を与える方式に変えたことで、桜庭君にチャンスがめぐってきた。

記録挑戦競技会に出場した桜庭君は「ここで負けても、もともとなかったチャンスだから」と奮起。自己記録を30秒以上縮める好走で16人中10番目のタイムで滑り込み、自力でその切符をものにした。

山下りの6区は芦ノ湖から小田原までの20.8キロ。4キロ地点の最高地点から標高800メートル以上を一気に下るコースだ。実は桜庭君自ら6区を志願したわけではなかった。関東学連選抜チームでは1万メートル記録挑戦会で上位タイムを持つ選手から出走区間を決めるルールで、10番目の桜庭君に残されていたのが6区だった。

残り物に福はあると思いきや、「走れるのでどの区間でもうれしかったのですが、正直な話、ああ6区になってしまった～と思ってしまいました」。桜庭君は上りは得意だが、下りは苦手。6区となると各校の山下りのスペシャリストを相手にしなければならず、本大会までの1カ月間、苦手な下りを少しでも克服するために普段とは違うトレーニングを積んだ。チームメイトとのスピー



ド練習に加え、下り坂を走るために必要な下半身をつくるスクワットを練習に取り入れたり、実際に6区のコースを試走し、どんな特徴があるかを確認し、過去の箱根駅伝をVTRで見てイメージトレーニングを行うなど準備した。関東学連選抜チームの仲間とも声を掛け合い、良い雰囲気の中で本番に臨んだ。

桜庭！桜庭！の大声援 「気持ちよかった」

そして今年1月3日の復路。前日は20時に就寝し翌日に備えた。家族や友人、チームメイトからは、「楽しんで走れ」「テレビで応援している」などの激励のメールが殺到し、それは桜庭君が全てを見ることができない量だったという。そして当日は朝3時に起床し、夢の舞台となるスタートラインに立った。

関東学連選抜は往路を終え、21チーム中20位。トップからは16分差であり、復路は明治大学、大東文化大学、國學院大学、国士舘大学と5チームが同時に出走する一斉スタートとなった。

「やれることはやった」と目標タイムを59分台に定めていた桜庭君。6区は山下り区間とはいえ、芦ノ湖のスタートから4キロの最高地点までは上るコース。「最初は抑えていくように」という監督の指示を守り、力を入れずにリラックスして走っていたが、得意の上りは桜庭君の真骨頂。一斉スタート5チームの中でトップに立った。「想定通り。自分のリズムで走れていた」と滑り出しは上々だった。

しかし4キロ以降の下りに入ると、レースの流れが一変する。明治、大東文化、國學院のランナーの

➤



昨年10月末に開催された箱根駅伝予選会

一日も早く薬剤師になりませんか

確実に進級し、卒業試験を突破し、国試に無事に合格するために

個別指導

プロ講師

国試・進級支援

オンラインサービス

薬学部が6年制になり、薬剤師国家試験に合格することが年々困難になっています。しかしこの困難な国試に合格するためには、まず確実に進級しなければならないのですが、残念ながら今この大前提が大きく揺らぎつつあります。アイファ名古屋は「基礎の理解」こそ、この困難な現状を打破する唯一の方法だと考えています。その正しさは、当予備校の実績が証明しています。なお、インターネットによるオンライン授業も実施しています。詳しくはお問い合わせください。

全国どこからでも受講可能!

Google
Yahoo!で

今すぐ!

アイファ名古屋

検索

URL <http://alpha-nagoya.jp/>

薬剤師国家試験合格塾・薬学部進級支援

アイファ名古屋 に関するお問い合わせ:

アイファ名古屋 052-220-5446

〒460-0003 名古屋市中区錦2-19-11 綿常HD長者町ビル5F

